

2020年4月4日

役員（理事および監事）
評 議 員
地 域 運 営 委 員
災 害 対 策 委 員 会 委 員
情 報 研 究 セ ン タ ー 研 究 員 各 位
N 遊 S 編 集 部 編 集 委 員
他 協 会 役 職 員 委 員 な ら び に 関 係 者

特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会

活動時における新型コロナウイルス感染症にかかる対策のお願い

政府の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議によると、日本国内の感染の状況については、「今のところ諸外国のような、オーバーシュート（爆発的患者急増）は見られていないが、都市部を中心にクラスター感染が次々と報告され、感染者数が急増している。そうした中、医療供給体制が逼迫しつつある地域が出てきており医療供給体制の強化が喫緊の課題となっている。」とされています。また、海外の状況については、「欧州や米国では感染が爆発的に拡大し、世界の状況はより厳しいものとなっている。」とされています。

日本冒険遊び場づくり協会の役職員・委員等として様々な活動を行っていく中で、新型コロナウイルス感染症にかかる対応は決して他人事ではありません。風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

風邪症状があれば、外出を伴う活動を控えていただき、やむを得ず、外出される場合にはマスクを着用していただくよう、お願いします。

集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。

●次の症状がある方は（１）（２）を目安に「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

（１）風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 4 日以上続いている。

（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

（２）強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が 2 日程度続く場合、又は強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

協会としては、それぞれの地域特性が異なることや、活動の幅も広い状況であることを踏まえ、具体的

な個々の活動については各役職員や委員に委任する形をとり、それぞれの自主性・自発性に重きを置いていますので、役職員や委員等が政府・自治体の発表や地域状況、社会情勢等を踏まえた判断を行うようお願いいたします。

また、今後の状況次第では協会として新たな判断を行う場合もあります。その際には改めて連絡いたします。

以上

【参考】

・厚生労働省 HP https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html